

平成23年度 西日本柔道整復専門学校事業計画書

1. 施設の概要

(1) 所在地

学校名	所有区分	郵便番号	学校(会場)所在地	電話番号	FAX番号
西日本柔道整復専門学校本館	法人所有	540-0004	大阪府大阪市中央区玉造 1-3-15	06-6762-1248	06-6762-1249
西日本柔道整復専門学校別館	法人所有	543-0014	大阪府大阪市天王寺区玉造元町 2-6	06-6762-1868	
西日本柔道整復専門学校附属整骨院	法人所有	540-0004	大阪府大阪市中央区玉造 1-3-15	06-6762-7206	

2. 学生の概要

(1) 設置課程・学科・収容定員・在籍者数一覧(平成23年3月1日現在)

設置課程	設置学科	入学定員 (人)	①収容定員 (人)	②在籍者数 (人)	③休学者数 (人)	収容率 (%) ②÷①×100
医療専門課程	柔道整復学科	60	180	121	3	67.2

(2) 平成23年度入学者数・卒業者数・転学者数・退学者数・除籍者数予測一覧

	入学者数 (途中転編含む)	卒業者数	転学者数	退学者数	除籍者数	増加予測人数
生徒	30	43	0	0	0	

3. 教職員関係

(1) 平成23年度管理職の概要

職名	氏名	備考
校長	宮本 弘隆	留任
副校長	前 秀明	留任
副校長	多田 浩之	留任

(2) 平成23年度教職員の概要（平成23年3月1日現在）

		合計（人）	
教 員	本務	男性	8
		女性	1
教 員	非常勤	男性	22
		女性	5
職 員	本務	男性	2
		女性	0
職 員	兼務	男性	1
		女性	1

平均年齢は教員 48 才、職員 49 才である

4. 事業の概要

(1) 事業の概要

近年の経済不況と柔道整復師養成学校の数が大阪で15校と乱立し学生の取り合いになっております。今年度入学者も高校新卒者は学校訪問等で増加しましたが、社会人が減っております。理由は、生活するのが精一杯で学費が払えないという事です。そこで、今年度より入学金を65万から30万に減額し、入学希望者の学費負担を軽減、意欲ある学生に少しでも多く入学していただけるよう努めていくつもりです。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

現在7期生が卒業し、独立開業が約70人となっております。同窓会のいっそうの充実を計り、独立開業者をターゲットにした広報活動の強化、入学金の減額、学費分納制度による学生がより一層勉学に集中できる環境を作っていく事を計画する。

① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
20～	外部有力模擬試験を学生（卒業生）に受験させる	国家試験と同様の形式での試験であり全国の学生が受験する為国家試験合格の目安となる	自身の合格レベルがわかる為学生の国家資格取得に対する自覚の向上となっている
20～	各種他団体の学術研修会に参加	卒業後の開業に効果	希望者数が増えている
22～	同窓会の充実	卒業生の周辺で柔道整復師を希望する人間の確保	卒業生紹介の入学者が少しではあるが増えつつある

② 施設・設備の整備計画

年度	事項	事業規模等	事業費	財源	実施時期	備考
22～	老朽化に伴う校舎補修					
23～	特になし					

③ 授業料変更等

年 度	事 項	概 要
23	入学金の減額	65万から30万に減額

④ 卒業者数、就業者数、学位授与数の見込みについて

43名全員卒業を見込む

⑤ 学生生徒の就職、進学状況について

在学時より勤務している施術所・及び新規開業により就職率 100%

⑥ 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
23	なし	

⑦今後の課題について

減少した生徒数を取り戻す為の広報活動強化、学生がより一層勉学に集中できる環境作りを構築していく事が課題である。

5. 財務の概要

経済的理由、他校の授業料減額等により、入学者が以前に比べ減少しました。平成23年度当初予算は、大幅な人件費および諸経費を削減しより一層節約していくつもりであります。